

<b>留 学 報 告 書</b>
------------------

記入日:2017年3月21日

所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部国際日本学科
留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: ビュートカレッジ 現地言語: Butte College
留学期間	2016年8月～2017年12月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	1年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2017年1月7日
明治大学卒業予定年	2019年3月

留学費用項目	現地通貨 (米ドル)	円	備考
授業料	3,900	420,000 円	授業数により変動
宿舍費	3,250	345,000 円	部屋により変動
食費	2,000	220,000 円	
渡航旅費	2,000	220,000 円	
その他	1,000	110,000 円	保険料や VISA 取得
合計	12,150	1,315,000 円	その他交際費等かかる場合もある

<b>滞在形態関連</b>	
<b>1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)</b>	
	寮
<b>2)部屋の形態</b>	
	<input type="checkbox"/> 個室 OR <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数2)
<b>3)住居を探した方法:</b>	
	学校の公式サイトに掲載されていました。
<b>4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)</b>	
	学生がたくさんいる寮なので、食堂やコンピュータールームなどで知り合い友達を作りやすい環境でした。キッチンは使用できないため、ダイニングホールで食事をしていました。
<b>現地情報</b>	
<b>1)現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?</b>	
	<input checked="" type="checkbox"/> 利用する機会が無かった <input type="checkbox"/> 利用した:
<b>2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。</b>	
	特に問題はありませんでした。相談窓口はありました。
<b>3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?</b>	
	ネットで情報を集めました。住んでいたチコから数時間の距離にあるサンフランシスコに行った際、財布の盗難に合い、現地の警察に届けました。
<b>4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。 (例:寮のインターネット接続が不安定で週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)</b>	
	寮のWi-Fiは安定しており、特に不便は感じませんでした。街にあるカフェにはほとんどWi-Fiがあるので困りません。
<b>5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)</b>	
	クレジットカードを利用していました。また、NEOMONEYのプリペイドカードに入金し、現地のATMでおろしていました。
<b>6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。</b>	
	薬やお茶、日本食。
<b>7)授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)</b>	
	渡航後のオリエンテーションで、支払いに関して説明がありました。学校のサイトから自分のページにログインし、履修登録後にクレジットカードで支払います。
<b>卒業後の進路について</b>	
<b>留学を通して生じた、今後の進路についての考えについて教えてください。</b>	
	将来は海外出張もあるような職に就きたいと思いました。

## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ, 記入して下さい。
15単位	<input checked="" type="checkbox"/> 15単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Interpersonal Communication	インターパーソナル コミュニケーション
科目設置学部・研究科	
履修期間	2016 秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	3単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	
授業内容	自己分析や他人分析、コミュニケーションについて学びます。講義形式ではありますが、生徒が参加するアクティビティが多く、友達ができやすい授業です。
試験・課題など	ほぼ毎週課題があります。試験も1学期につき3~4回行われます。
感想を自由記入	クラスメイトと話す機会が多く、友達を作りやすい授業でした。先生も私たち留学生のことを気にかけてくださり、質問もしやすい環境でした。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Intercultural Communication	インターカルチュラルコミュニケーション
科目設置学部・研究科	
履修期間	2016 秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	3単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	
授業内容	異文化コミュニケーションについて学ぶ授業です。他文化について理解を深め、また異文化間で円滑なコミュニケーションを取るために、どのようなスキルが必要か等学びました。
試験・課題など	大きな課題が学期を通して3~4つ出ます。試験は3~4回行われます。
感想を自由記入	自分の国や、留学先だけでは知りえない他文化について知ることができました。また、コミュニケーションを円滑にする要因と滞らせる要因等学び、自分自身の視野が広がりました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Small Group Communication	スモールグループコミュニケーション
科目設置学部・研究科	
履修期間	2016 秋学期
単位数	3

本学での単位認定状況	3単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に200分が1回
担当教授	
授業内容	コミュニケーションとは何か、グループで活動することで対人関係の構成要素などを学びました。学期を通して5~6人のグループを作り、あるひとつの課題について調べたり、課外活動をしてプレゼンテーションを行います。プレゼンは全部で3回ありました。テストも数回あります。
試験・課題など	プレゼンが3回、試験は3~4回行われます。
感想を自由記入	様々な議題についてプレゼンをするため、人前で英語を話すことに抵抗がなくなり、自信ができました。現地の学生と一緒に活動することができるので、様々な知識が得られました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Health&Wellness	ヘルスアンドウェルネス
科目設置学部・研究科	
履修期間	2016 秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	3単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	
授業内容	様々な病気や、健康促進のために何をすべきかを学びました。学ぶ分野によってゲストスピーカーが来ることもあり、貴重なお話を伺いました。
試験・課題など	オンラインでの課題が2週間ごとに、小さな課題がほぼ毎回出ました。試験は4~5回。
感想を自由記入	保健の授業を深く掘り下げたような授業でした。健康について、身の回りの生活を見直すきっかけになると思います。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Historic Costume	ヒストリックコスチューム
科目設置学部・研究科	
履修期間	2016 秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	3単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	
授業内容	古代からの服装について学びます。写真や映像を見て細かく分析します。
試験・課題など	大きな課題が学期中に3~4つ、試験は2回ほど行われました。
感想を自由記入	日本でも似たようなファッションの授業をとっていたので分かりやすかったです。先生の話聞くことが多いため、リスニングの練習になりました。

## 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

2015年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	留学ガイダンス出席、TOEFL 受験
10月～12月	TOEFL 受験、出願、選考
2016年 1月～3月	合格通知、留学先の学校へ書類提出等の手続
4月～7月	予防接種、寮申し込み、航空券予約、VISA 取得、出発前ガイダンス、奨学金応募
8月～9月	学校開始、1回目の定期試験
10月～12月	2～3回目の定期試験、学期末試験、成績証明書送付依頼
2017年 1月～3月	帰国、帰国届等提出
4月～7月	留学報告書提出
8月～9月	
10月～12月	

## 留学体験記

留学しようと決めた理由	昔から海外に興味があり、英語を学ぶにつれ、海外で過ごしてみたいという気持ちが強くなりました。卒業を遅らせることなく、留学ができることを知り、留学を決めました。また、1年の夏休みに短期留学に行き、海外の人とコミュニケーションを取りたいという気持ちが強くなったことも理由のひとつです。自分の時間を自由に使える大学生のうちに、今しかできないことをしようと入学時に決めていたので、知らない国に行き、経験を積もうと思いました。語学力だけでなく、コミュニケーション力を高めることも目的のひとつでした。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	リスニングやリーディングなど、自主学習で詰められる部分は徹底的に学習していった方がいいと思います。また、留学先の国の常識や、話の背景を知っておくと便利なので、メディアや歴史、流行などを調べていくことも大切です。海外では日本よりも自分の意見を持っていることが当たり前で、即座に意見を出す文化です。何事にも興味関心を持ち、気になったことはすぐに調べ、自分の意見をすぐに持てるよう訓練していくと、授業中のディスカッションや意見交換の際に役に立つと思います。
この留学先を選んだ理由	授業料がお手頃だったことと治安が良いこと、住みやすい気候の地域だったことです。長期間住むということなので、生活するうえでより安全なところを希望していました。また、ビュートカレッジに留学した方の感想を聞いた際、先生が熱心に教えてくれるところや、留学生へのサポートがしっかりしている点に惹かれ留学先に決めました。人も街も過ごしやすく親しみやすいので、行ってよかったです。
大学・学生の雰囲気	カリフォルニア州ということもあり、様々な人種の人がありました。そのため、留学生であっても平等に接してくれる人が多く、疎外感を感じることはありませんでした。生徒も先生も話しやすい雰囲気、度々助けてもらいました。生徒自身が自立していて、授業中も意見交換や質問が活発です。日本の授業とは違った、生徒主体の授業が受けることができ、とても楽しいです。
寮の雰囲気	寮では、パーティーやイベント等頻繁に行われていました。学習スペースや食堂、ジムなどの共有スペースで友達ができることも多々あり、寮を選んで良かったと思います。2つの学校の生徒が住む寮ということもあり、様々な国や地域出身の人がありました。静かというよりは賑やかな雰囲気です。夏にはプールパーティー、ハロウィンにはお化け屋敷等行われ、年中を通して飽きないと思います。
交友関係	寮で作った友達や、クラスメイト、クラブメイトなどと遊んだり一緒に勉強をしていました。現地の友達は気さくな人が多く、1回話ただけで名前を覚えて声をかけてくれたり、パーティーにも誘ってくれます。特に、活動が多い授業では毎授業のディスカッションなどを通して友達を増やしました。インターナショナルクラブに入ると、外国に興味がある人が多いので、話しやすいと思います。
困ったこと、大変だったこと	現地の学生のほとんどが車を持っており、公共交通機関を頼らなければならない場合、時間なども気にしないといけないうので大変でした。バスの本数もそれほど多くないので、事前にきちんと調べていかないと困ります。また、寮では料理ができないので、食事が体質的に合わない人は苦労すると思います。基本的に油っこい食べ物が多いので気を付けた方がいいです。
学習内容・勉強について	私はコミュニケーション学を専攻していました。授業中に他の生徒と関わることの多い授業も多く、友達を作る面でも選んで良かったと思います。反面、自分を見つめなおしたり、自分の意見を示さなければならない場面も多くあり、言語の壁というより、文化の壁を感じるが多かったです。日本人は、即座に意見を持つという訓練がされていないため、はっきりと発言できるよう努力することは大切だと思いました。留学を通して、座学だけでなくコミュニケーション能力が付いたと思います。
課題・試験について	授業により課題の量は変わりますが、基本的には日本の授業より多く出ました。レポートやオンラインの課題など、授業をしっかり受け、指示をきちんと理解しなければできないような課題が多かったです。試験は、1学期に3~4回行われる授業が多く、常に勉強をしていなければいけません。大変ですが、日々の積み重ねが重要になる環境でした。
大学外の活動について	近くの大学で行われるイベントに参加したり、違う大学の友達を作って遊んでいました。地域で様々なイベントが行われるため、積極的に参加することが大事です。イベントを開催する学校の学生でなくても参加が可能なのが多いので、学校や街中のイベントの掲示板等をこまめにチェックしていました。
留学を志す人へ	留学に行っても行かなくても、自分自身で行動を起こせない人は、何も得られないと思います。日本にいたときから常に自分で積極的に行動しなければ、語学力ものびず、行く意味がない留学になります。留学に行けばいいという考えではなく、行った先で自分自身で行動する精神を忘れないでください。また、長期での準備が大事になるので、余裕をもって、自分に合った留学計画を立てることが必要です。

## 一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	授業		授業		授業	自習、自由時間	自習、自由時間
	昼食	自習	昼食	自習	授業	〃	〃
午後	授業	授業	授業	授業	帰宅		
	帰宅	授業	帰宅	授業	昼食、次週、自由時間		
夕刻	夕飯	帰宅	夕飯	帰宅	〃		
夜	自習、自由時間	夕飯、自習、自由時間	自習、自由時間	夕飯、自習、自由時間	〃		